

浜コ三協だより

令和2年度
第17号

●「浜コ三協」は「浜浦小学校区コミュニティ協議会」の略称です。●この広報誌は新潟市の地域活動補助金を受けて発行しました。

安心・安全な地域を目指して （防犯カメラの設置）



会長 田村 良三

昨年度から、安心・安全な地域の実現を目指してコミ協として何が出来るかを協議してきました。そして小学校児童を見守る体制の構築が第一と考え、新潟市の防犯カメラ設置の補助金制度を活用して、校区内に防犯カメラの設置を進めることとなりました。

防犯カメラの設置箇所については多くの要望が出されましたが、交差点など交通安全に係る地点が多く、今回の防犯カメラ設置は児童が休日集まる場所や利用する場所を中心に選定しました。設置場所は信濃町公園、関分公園、そして浜浦小学校駐車場側入り口の3箇所です。

これら防犯カメラの録画画像を使う状況が生じないことが望ましいことですが、設置により児童に安心して集まり遊べる場所を提供できるこ



防犯カメラ設置地点①
【浜浦小学校駐車場側入り口】



防犯カメラ設置地点③
【関分公園】



防犯カメラ設置地点②
【信濃町公園】

とも意義あることと考えます。浜浦地域を安心安全な地域とするためには、交通安全を含めて皆さんのご協力による見守り体制が必要です。各自が今何ができるかを考え、無理のない範囲で行動して下さることを期待いたします。よろしくお願いたします。

目次

- ・会長挨拶 P1
- ・事業計画・組織表 P2
- ・部会報告
 - 文化・スポーツ部会 P2
 - 環境・整備部会 P3
 - 福祉・教育部会 P3
 - 防災部会(防犯・防火) P4
- ・区長ミーティングの報告 P4

- ・協力団体紹介
 - 中央区役所地域課 P5
 - 浜浦小学校 P5
 - 関屋地区公民館 P6
 - 浜浦地区社会福祉協議会 P6
 - 浜浦小学校区スポーツ振興会 P6
 - 浜浦地区民生委員・児童委員 P7
 - 浜浦小学校地域コーディネーター P7
 - 浜浦小学校育成会 P8
- ・自治会・町内会報告 P8
- ・編集後記 P8

部会報告 — その1

区民協働の森づくり事業

環境・整備部会
部会長 影山 朝子

平成25年度から実施しています「汐見台区民協働森づくり」は、前日まで心配された台風の影響も少なく、今年も10月10日(土)に、地域の皆様や関屋中学校の生徒さん等総勢150名以上の方々の参加で開催されました。

今年度は「Tabori-T」(宮野)・新潟コーヒープロジェクト(コーヒー)・西山りっく、いわむろロック実行委員会(アート)・リリー&マリーズ(オリジナル軍手提供)の方々のご協力もあり、オリジナルハート模様の軍手で、音楽の流れる中、手際よく丁寧に630本のクロマツの苗を植樹しました。また終了後の飲み物の提供やアート作品の展示などがあり盛況の植樹となりました。この活動が50年後、100年後の地域を強風や飛砂から守る手助けの一つになればと思います。

尚、9月29日(火)に浜浦小学校の4年生が、総合学習の一環としてクロマツの苗200本を植樹しました。



地域の高齢者の見守り

福祉・教育部会
部会長 池田 伸一

10月28日(水)浜コミ協10月定例会において、福祉・教育部会の研修会を開催しました。私たち浜浦地区の各町内会でも1人暮らしの高齢者の方や認知症と思われる高齢者の方が年々増えてきて、ごみ出しやごみ当番ができない、また回覧板が回らないといった困った事例も増えています。今回の研修会では、こうした課題や心配な高齢者の方について、自分達の町内会で何かできることはないかと思い企画し、研修会のテーマを「地域の高齢者の見守りについて」町内会の取り組み事例から考えました。



フロアカーリング大会

文化スポーツ部会
部会長 南雲 修治

令和2年度に予定しておりました①フロアカーリング大会、②シテイマラソンボランティア参加、③トリットボール大会、④親子ふれあい運動会につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため中止となりました。当コミ協主催の川玉事業のフロアカーリングですが、季節や天候に左右されない室内競技で、木製のターゲットを的にキヤスター付きの木製のフロッカーを送球し、得点を競うもので、ルールも簡単。子供からお年寄りまで、男女を問わずだれでも手軽に楽しめるスポーツです。来年度は、多くの方に来ていただき楽しい大会にしたいと思えます。



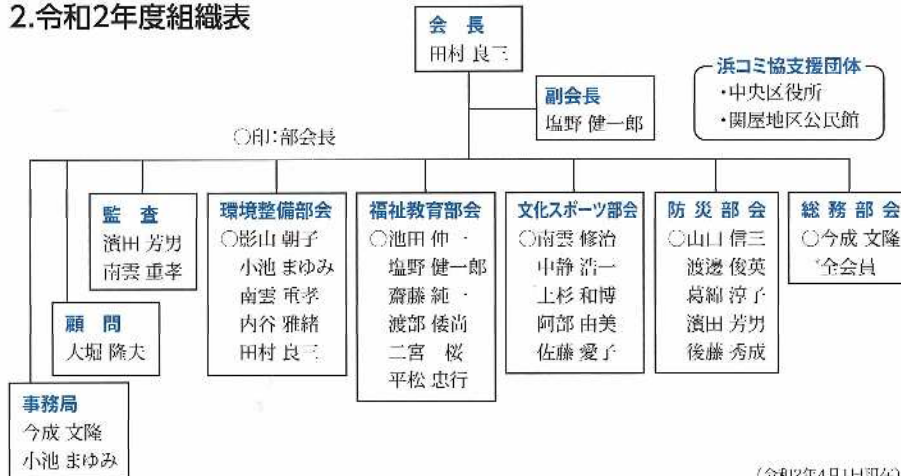
令和元年度の大会風景

事業計画・組織表

1. 令和2年度事業計画

部会	事業計画	部会	事業計画
環境整備部会	1. 区民協働の森づくり事業 2. 子供の松林整備事業 3. 関屋浜・森清掃活動	文化スポーツ部会	1. フロアカーリング大会の開催 2. シテイマラソン・ボランティア活動 3. 親子ふれあい運動会
福祉・教育部会	1. 合同演奏会の開催 2. 赤ちゃん誕生おめでとうの会開催 3. 福祉関連研修会の開催 4. 各種助成活動	防災部会	1. 防犯カメラ設置事業 2. 防犯協会・防火連合会 3. 防火グッズの申込みと配布
		総務部会	1. 総会・定例会の開催 2. 広報誌(第17号)の発行

2. 令和2年度組織表



(令和2年4月1日現在)

協力団体紹介—その1

中央区では、地域の皆様と共に地域課題の解決に取り組むとともに、魅力ある地域づくりを推進するためにさまざまな事業を行っています。

今年度、地域課で「特色ある区づくり事業」として取り組んでいる事業をご紹介します。

一つ目に「地域のお宝再発見事業」です。中央区の地域資源に対し、市民（特に区民）が関心を深め、シビックプライドの醸成につながるため、新潟シティガイドによる解説付きまち歩き「えんでこ」や伝統文化PR事業の推進などを行っています。

二つ目に「北前船がもたらした伝統的産業PR事業」です。北前船と密接に関連する伝統的産品である「新潟漆器」と「発酵食」に加え、「新潟漆」の繁栄を象徴する「古町（古）」についてもその魅力を再発見してもらい、次世代への普及促進とともにこれらの産業の振興を行っています。

これらの事業は、区自治協議会において地域の皆様のご意見を伺

協働で魅力あふれる地域づくり

中央区役所地域課 田島 知之

い、企画・実施しています。また、区づくり事業のほかに、人口減少・高齢化の進むにもまち・エリアを舞台に新潟にゆかりのあるアーティストやクリエイターたちがしもまちの魅力伝える地域活性化事業にも取り組んでいます。

今年度はこれまでにみなとびあや曳船体験イベントを開催しました。感染症対策を講じたながら、ステージイベントや体験イベント、物販ブースをご用意し、しもまち地域内外から多くの方々に足を運んでいただきました。今後SNSや動画の配信、イベント開催などにより魅力の発信を続け、まずはしもまちを知ってもらうきっかけを作っていきます。

今後、皆様との協働により、地域の魅力を再発見していただけるよう益々取り組みを進めます。



イベントの様子

部会報告—その2

「ハザードマップ」の確認を!!

各戸に配布済みの「新潟市ハザードマップ」から、当浜浦地区を考察したいと思います。

洪水・土砂災害	津波	大雨等
避難の必要性、薄い。	信濃川沿いの「関新・四屋御船蔵町・御船蔵町」及び、関屋分水路沿いの部、関屋中学校・浜浦小学校周辺。信濃川に、0.5m未満の浸水が想定されています。	排水能力を上回る、時間雨・量90mmを超えた場合に、関屋中以西・信濃町の一部及び関新・肉屋御船蔵町・関屋山町に溜まり水冠水が想定されています。

※日頃から、排水溝などの点検、清掃が必要です。

防災部会 部長 山口 信二

です。また、地震・台風・電巻などによる、家屋・ライフライン損壊などを想定とする、避難所体験訓練等、自治会との連携が必要だと思います。

災害だけでなく、熱中症・新型コロナウイルスなどにも注意が必要で、自力での避難が難しい、助けが必要方など、日頃から隣家・知人、自治会役員・民生委員等と密接なコミュニケーションと情報共有・互助の体制構築が必要だと思います。

【新潟市総合ハザードマップ】関屋中学校区（2019・3月各戸に配布）を、千円に置き時々確認を!



区長ミーティング報告

総務部部会 部長 今成 文隆

十一月二十五日に日根区長以下3名の方々をお迎えして区長ミーティングが開催されました。浜浦小学校からTVで放映されたコロナ禍の下で工夫して行われた運動会が紹介されました。

その後、種々の要望に対して区長からの説明・回答がなされた。

- ①海浜植物園の管理
- 植物園は西海岸公園として中央区役所が管理している。公園の方向性は検討中である。
- ②関分記念公園内オブジュ跡地利用
- 芝生の広場とした。健康器具の設置については今後の検討事項とした。
- ③カーブミラーの設置
- 多くの箇所でも信号機やカーブミラー設置の要望がある。区役所で要望を受けて調整したい。
- ④海岸林の竹などの伐採
- 現地調査を行い、交通の妨げとならない様な対応をする。
- ⑤公園内に防犯カメラの看板の設置
- 設置は可能である。ただ看板の大きさや設置場所などは協議されたい。
- ⑥国道402号線横の歩道の整備
- 道路の拡張への対応は難しいが、街路樹の撤去等について周辺住民



区長ミーティング風景

の意向を聞いて対応したい。

- ⑦アパート、マンション住民に対する自治会の対応例
- 管理会社と協議したり、「町内会だより」配布によるイベントへの参加の要請などの例はある。
- ⑧道路上の白線の引き直し
- 例年春先に白線の引き直しは行っている。要望箇所を区役所に提出していたら引き直しを検討する。
- ⑨街路樹剪定作業の清掃
- 予算面や市内一斉の清掃作業となるので対応は難しい面もある。地域の方々の協力が必要である。
- ⑩コロナ禍での工夫した例は

本日報告のあった浜浦小学校の運動会は非常に良い手本となった。

今年もよろしくお願いたします



浜浦小学校 校長 齋藤 純一

いつも浜浦コミュニティ協議会をはじめとする地域の皆様には、当校の教育活動への御理解と御支援をいただき、本当にありがとうございます。当校の子どもたちが、安心して学校に通い、思い切り学習に取り組めるのも、保護者の皆様とともに、地域の皆様に温かく見守られているおかげだと、日々感謝しております。

さて、昨年一年間は、子どもたちはもちろんのこと、私たち教職員にとっても、全く経験したことのない状況の連続でした。

例えば、運動会です。声を出す応援団以外の子どもたちは、振りどグツと足踏みによる声で、応援しました。浜浦総おどりは、威勢の良い掛け声はなく、全身の動きで勝負しました。感染症対策の一つである「飛沫を抑えること」を考え、私たちは、大きな声を極力出さないことを選択しました。その中で、全校で創り上げる運動会としたのです。

普段の生活においても同様です。子どもたちは、毎朝検温して来ま

す。音楽の時間に、マスクをしたまま歌います。給食の時間に、前を向いて静かに食べます。冬場になっても、外気との換気をしています。その中でも、子どもたちは一生懸命に学び続けています。

コロナウイルス感染症の終息は、まだまだ見えません。そのような中で浜浦小学校では、保護者や地域の皆様の御協力の下、感染症に負けない、新たな形の教育活動を展開することができています。

感染症対策には必要不可欠な「思いやり」と「協働」だと考えています。「思いやり」とは、他の人のことを考えた行動、根拠のない誹謗中傷を決してしないことです。さらに今この時も病氣と闘う医療従事者の皆さんへの感謝の気持ちをもつことです。「協働」は、みんなを力合わせて病気に立ち向かうことです。

浜浦小学校は、今年も精一杯の対応策を講じながら、一歩一歩着実に進みます。引き続き、当校への御支援のほど、よろしくお願いたします。

協力団体紹介—その3

赤ちゃん誕生を祝う会

浜浦地区民生委員児童委員協議会
主任児童委員
阿部 由美・富田 静江

浜浦地区区民見協と関原地区公民館の主催で、浜コミ協の共催をいただき、十月十九日に第二十四回「赤ちゃん誕生おめでとう」を開催いたしました。

例年五月と十月の年一回の開催でしたが、今年は新型コロナウイルスの影響で五月は中止。十月も参加者を親と、才までの赤ちゃん十組に絞り、民生委員の参加も最小限にしてコンパクトに行いました。

受付で検温と手指の消毒、簡単な聞き取りをしてから間隔をあけた席についていただきました。公民館から親子参加の事業案内があり、中央地域福祉保健センターの保健師さんからは離乳食等



の事業案内や育児相談にものっていただきました。窓を開けて換気しながらのため、寒さが心配でしたが、お母さん同士の会話が盛り上がり、お土産のお食事プログラムも好評で、会場はたくさんの方々の笑顔で暖かかったです。



の事業案内や育児相談にものっていただきました。窓を開けて換気しながらのため、寒さが心配でしたが、お母さん同士の会話が盛り上がり、お土産のお食事プログラムも好評で、会場はたくさんの方々の笑顔で暖かかったです。

新生活様式での取り組みは続きますが地域の方々や保護者とともに子ども達

の取り組みは続きますが地域の方々や保護者とともに子ども達

の取り組みは続きますが地域の方々や保護者とともに子ども達

の取り組みは続きますが地域の方々や保護者とともに子ども達

の取り組みは続きますが地域の方々や保護者とともに子ども達

の取り組みは続きますが地域の方々や保護者とともに子ども達

の取り組みは続きますが地域の方々や保護者とともに子ども達

の取り組みは続きますが地域の方々や保護者とともに子ども達

の取り組みは続きますが地域の方々や保護者とともに子ども達

の取り組みは続きますが地域の方々や保護者とともに子ども達

の取り組みは続きますが地域の方々や保護者とともに子ども達

の取り組みは続きますが地域の方々や保護者とともに子ども達

の取り組みは続きますが地域の方々や保護者とともに子ども達

の取り組みは続きますが地域の方々や保護者とともに子ども達

の取り組みは続きますが地域の方々や保護者とともに子ども達

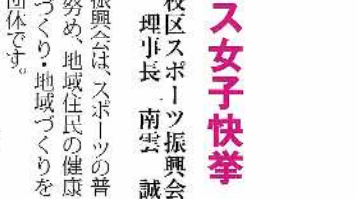
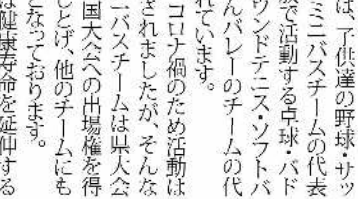
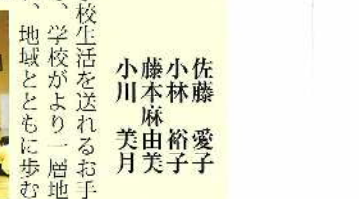
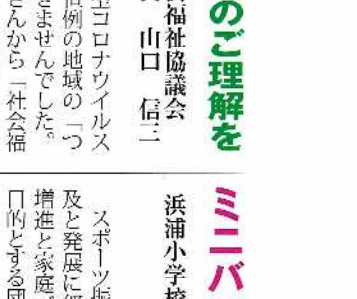
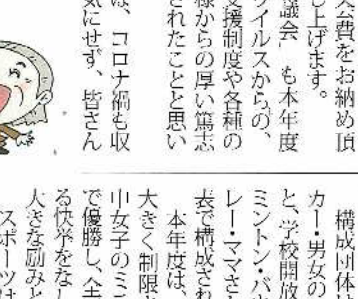
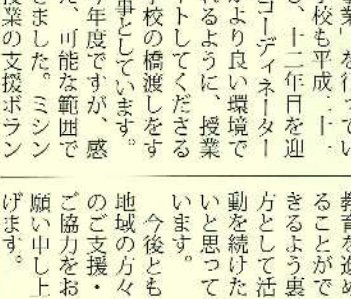
の取り組みは続きますが地域の方々や保護者とともに子ども達

の取り組みは続きますが地域の方々や保護者とともに子ども達

の取り組みは続きますが地域の方々や保護者とともに子ども達

の取り組みは続きますが地域の方々や保護者とともに子ども達

の取り組みは続きますが地域の方々や保護者とともに子ども達



協力団体紹介—その2

4月には金鉢山の桜も満開

関屋地区公民館
館長 樋山 光仁

令和2年度は、コロナ感染症による休館そして空調設備入替工事のための休館と、地域の皆様にはたいへんご迷惑をおかけいたしました。老朽化により、冷暖房がいつ止まるかと心配をする日々でしたが、4月からは皆様から安心・快適に公民館をご利用いただけます。休館中の公民館は工事の立ち合いの他地域の集会所をお借りしての「子育てネットまつりほつくり」等の開催や、新しい年度の準備を進めています。5か月休んで、皆さんに公民館を忘れられては困ります。4月には公民館を思い出して頂くためのオープニングイベントも検討しています。皆さんにも楽しんでもらえるイベントにしたいと思案しています。決まりにしたい、新年度の公民館主催の催し案内と併せてお知らせしますので、楽しみにしていってください。

最後に、公民館の隣の金鉢山公園に桜の木があることを皆さんは御存じでしょうか。4月の公民館のオープンの頃には、満開の桜が皆



イベントのイメージ

さんを迎えてくれると思います。皆様のご来館を金鉢山の桜とともにお待ちしております。是非、関屋地区公民館へお越しください。

福祉活動へのご理解を

浜浦地区社会福祉協議会
会長 山口 信三

本年度は、新型コロナウイルスの影響もあり、恒例の地域の「つどい」も開催できませんでした。そんな中、皆さんから「社会福祉協議会」への会費をお納め頂き、厚く御礼申し上げます。

「社会福祉協議会」も本年度は、新型コロナウイルスからの、生活困窮者自立支援制度や各種の助成制度で、皆様からの厚い篤志が、有効に活用されたことと思います。

新しい年度には、コロナ禍も収まり、3密など気にせず、皆さんと一緒に徹談や歌い・踊れる様になることを切に思っています。今後とも、社会福祉協議会（社協）へのご理解・ご協力を宜しくお願い致します。



ミニバス女子快挙

浜浦小学校区スポーツ振興会
理事長 南雲 誠

スポーツ振興会は、スポーツの普及と発展に努め、地域住民の健康増進と家庭づくり、地域づくりを目的とする団体です。

構成団体は、子供達の野球、サッカー、男女のミニバスチームの代表と、学校開放で活動する卓球・バドミントン・バウンドテニス・ソフトバレー・ママさんバレーのチームの代表で構成されています。

本年度は、コロナ禍のため活動は大きく制限されましたが、そんな中女子のミニバスチームは県大会で優勝し、全国大会への出場権を得る快挙をなしとげ、他のチームにも大きな励みとなっておりま。

スポーツは健康寿命を延伸するとともに、地域を活性化させる大事なアイテムです。本年度は全てのイベントを中止としましたが、来年度は是非開催したいと思っております。多くの方々の参加を期待しております。



ミニバス快挙

浜浦小学校地域教育コーディネーターの活動

佐藤 愛子
小林 麻由子
藤本 祐由美
小川 美月

新潟市では学校と地域の皆様力が力を合わせて子ども達を育てていこうという「地域と学校パートナーシップ事業」を行っていただきます。浜浦小学校も平成二十一年度から参加し、十二年目を迎えました。私達コーディネーターは、子ども達がより良い環境で教育を受けられるように、授業や行事をサポートして下さる地域の方々や学校の橋渡しをすることを主な仕事としています。

コロナ禍の今年度ですが、感染対策を踏まえ、可能な範囲で活動を行ってきました。ミニシン点検や家庭授業の支援ボランティア研修、関係機関の連携など

の取り組みは続きますが地域の方々や保護者とともに子ども達

が笑顔で学校生活を送れるお手伝いに努め、学校がより一層地域に開かれ、地域とともに歩む教育を進めることができよう裏方として活動を続けたいと思っております。今後とも地域の方々のご支援・ご協力をお願い申し上げます。



協力団体紹介 — その4

浜浦小学校教育成会の紹介

浜浦小学校教育成会
副会長 二宮 桜

浜浦小学校に入学された全児童の保護者と教職員による組織、それが私たち浜浦小学校教育成会です。

育成会は、浜浦小学校全ての子どもたちの健全な生活と発育のために活動しています。今年も新型コロナウイルスの影響を受け、例年とは全く異なるかたちとなりました。

毎年4月に行っていた、全学年の保護者が一堂に会する育成会総会や、所属委員会の選出を中止し、三役員会で育成会活動を行うことに決めました。

今年も毎月行っている三役会議に、校長先生にもご出席いただき、学校とも密に連携をとっています。活動内容は、

- ・ボランティアを募集してのマスク作り
- ・登校時交通指導
- ・お父さんクラブ学校ボランティア
- ・運動会ボランティア



・体そう着リサイクルなどさまざまですが、中止となつてしまつた行事も多く、残念です。

時代の流れやニーズに合わせて、育成会活動の内容や関わり方など、変化していく面もありますが、未来を担う子どもたちが安心して安全な学校生活を過ごすために、保護者と教職員と地域の方々と、みんなで手を取り合つて協力していきたいという思いは変わりません。

今後とも、地域の皆様にはご支援ご協力をお願い申し上げます。

浜浦町自治会
二つに分離

浜浦町一丁目自治会
会長 小池まゆみ

浜浦町は600世帯を超え、町の大きさも広く一丁目の端から二丁目の端までを把握することが難しく、何十年も前から一丁目と二丁目を分けようという意見は出て、なかなか実行に移すまでには至りませんでした。

でもいつかやらなければという事で2018年に全世帯に分離する旨の賛否を問いたところ賛成が過半数以上だったので2019年度の総会での決定を受けて日帰り旅行や公園清掃、子ども会と一緒にやることにして2020年4月より浜浦町一丁目自治会・浜浦町二丁目自治会として活動を始めました。

公園愛護活動

関屋松波町三丁目町内会

会長 今成 文隆
星野 千佳

関屋松波町三丁目では、町内に隣接する松林を、根

の環境を改善する方法で樹勢回復を図る手当てを行つています。木が大地にしっかりと根を張るためには、土に水がしみ込む・根が吸い上げる・風が流れて空気が動くことが大切です。実際松林の土は雨水がまつたくしみ込みません。

自然は天然の状態に戻れば人間がやる以上のことができるので、私達が行うのはきつかけづくりです。最短1分以内でできるような簡単な作業でゆっくり向き合い、1年が経過。利用者からは「ここは歩いていて気持ちがいい」とのお言葉をいただきます。みなさんもぜひ歩いて他と比べてみてください。森が元気になる作業は遊びのよう

に楽しめます。やってみてほしい方はお声かけ、飛び入り参加大歓迎です。



有識者による見立てと造作体験会

編集後記
(お二人の仲間を偲んで)

事務局 今成 文隆

本年度はコロナ禍対応に追われた一年でした。総会は紙面表決となり、また多くの事業も中止となりました。それに追い打ちをかけたのが、お二人のお仲間の訃報です。

お一人は、永年事務局長を努められた三添敬市氏です。三添氏は特に三校合同演奏会開催の思いは強く、「どうしてそんなに頑張れるのか」と失礼な質問をしたところ「達成感かな」との返答があり、そのボランティア精神には感服いたしました。

もうお一人は、金衛町二丁目自治会長の南雲重孝氏です。南雲氏は永年ボーイスカウト活動に携わっておられました。何年前かにキャンプのお手伝いをいただき、キャンプファイヤーを「山の精霊」となり、子供達に様々なことを論じていたことが印象的でした。お二人のご冥福をお祈り申し上げます。

大変な一年でしたが、来年度こそは楽しい思い出の多い一年としたいと思います。



何時もカメラ持参の三添事務局長 (松林清掃活動の一コマ)



キャンプで子供達と楽しむ南雲氏 (キャンプでの一コマ)